

1-445 頁

英文執筆。「書誌から見た日本シェイクスピア受容研究」を単に英訳したものではなく、外国人が日本のシェイクスピアの受容状況が把握できるように、特に文化史から見たシェイクスピアが浮き彫りになるように英文で論じた。また、"BIBLIOGRAPHY"と"SHAKESPEARE IN JAPAN: A CHRONOLOGICAL OVERVIEW"を完備した。英文で書いたことにより、外国人が読み手となったことを前提に執筆した。明治や大正時代における日本演劇における用語についても解説的に論じた。特に"BIBLIOGRAPHY"はこれまでにない、英文によるシェイクスピア書誌となっており、日本におけるシェイクスピア研究を扱った論文についても取り上げた。

(A 4)